

医療管理ニュース Vol.98

生き抜くための災害対策

昨今、さまざまな災害が頻発しています。診療中に被災して患者さんやスタッフが歯科医院で待機しなければいけない可能性があります。ライフラインが止まっても歯科医院で安心して待機できる備えをしておきましょう。

水の備え	食料の備え	排泄の備え	現金の備え
1日当たり一人3ℓを最低3日分 (例) 6人分: 2ℓのペットボトル27本分に相当	水と同じ最低3日分の備蓄 災害食の賞味期限は ・アルファ化米 3~5年 ・レトルト食品 1~6年 ・乾パン 1~5年	・簡易トイレ多めに用意 ・便座に45Lゴミ袋を2枚かぶせて使用 <u>排泄物は燃えるゴミで出す。</u>	・1週間分程度の生活費(小銭も混ぜて2万円ほど) ・口座番号のメモ ・保険の補償の確認 ・身分証明書

建物の耐震性

過去の震災の被害で最も多いのは、建物の耐震性がなかったための倒壊による圧死でした。自医院の建物が木造だったり、増築などを行ったりしている場合は、建物の耐震診断を受けておくと安心です。

什器や医療機器などの固定

棚やパソコンなど、什器類は壁や天井にしっかりと固定しましょう。パソコンやモニターは耐震マットを設置すると転倒しづらくなります。

●実際に被災した場合**住宅の応急修理（災害救助法）**

住宅が半壊し、自ら修理する資力のない世帯に対して、居室、台所、トイレ等日常生活に必要な最小限度の部分を応急的に修理するものです。市町村が業者に委託して実施します。修理限度額は1世帯当たり57.4万円（平成29年度基準）。

災害復興住宅融資（住宅金融支援機構）

災害により滅失・損傷した家屋の復旧に対し、低利な資金を供給するもの。住宅を建設する場合の融資限度額（基本融資額）1,650万円等、住宅再建方法により融資限度額、返済期間等が異なります。

日本歯科医師会福祉共済保険

災害共済、火災共済保険金：風水害、地震、火災などによる全焼全壊の場合、災害共済保険金800万円を支給（差引金明細書で、日歯福祉共済負担金が毎月差し引かれているかを確認することで、加入の有無調べることができます。入会時に未加入の場合、途中からの加入はできません）。

岡山県歯科医師会共済制度

火災、災害見舞金：全焼全壊、半焼半壊および床上浸水などの火災・災害を対象とする給付額は上限20万円とし、幹事会の議を経て給付する。被災した場合、必ず修理前に写真を撮って岡山県歯科医師会に申請してください。



(園田伸介)